

令和 8 年度

R 8 波土 後山急傾斜 美波・西由岐 急傾斜地崩壊対策工事

後山急傾斜地崩壊危険区域

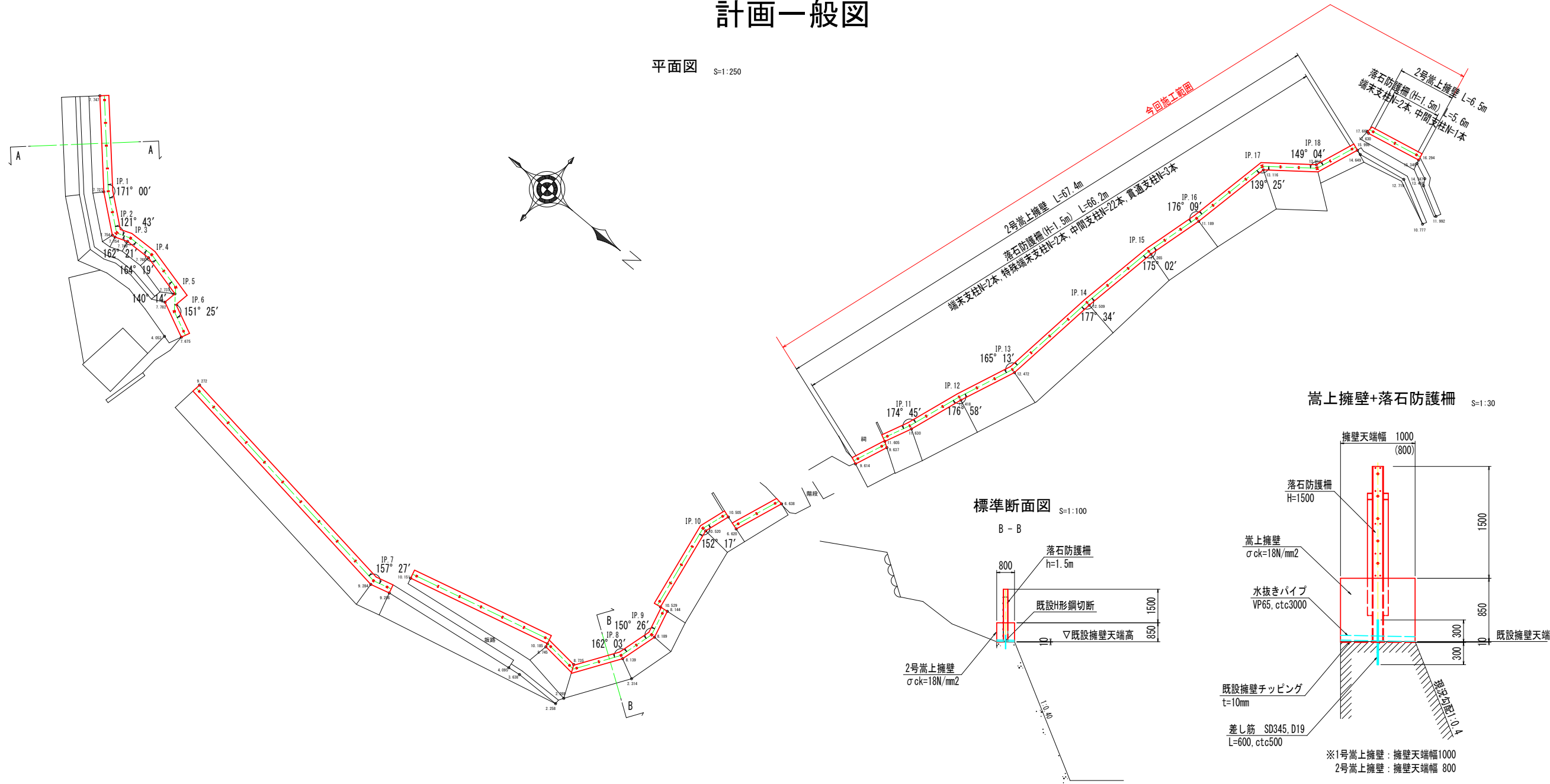
海部郡美波町西由岐

設計図面

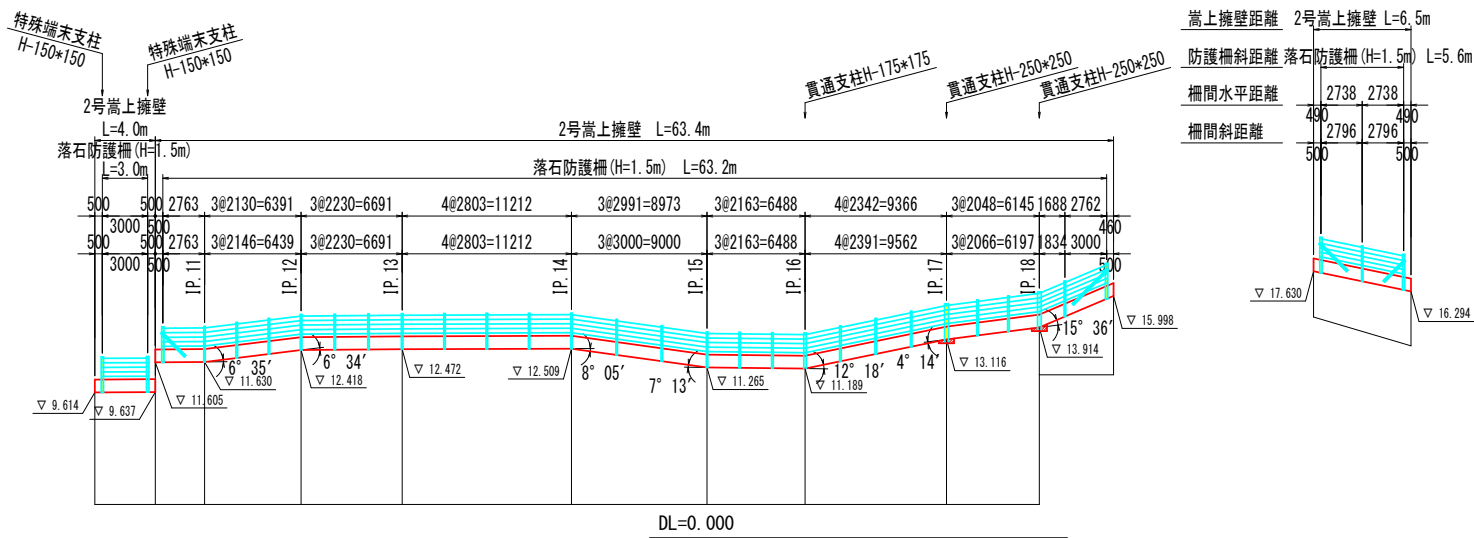


当初設計図面			
工事名	R 8 波土 後山急傾斜 美波・西由岐		
路線名等	後山急傾斜地崩壊危険区域		
工事箇所	海部郡美波町西由岐		
図面名	位置図		
縮尺	1:2500	図面番号	1 / 6
会社名			
事業者名	徳島県美波県土整備事務所		

計画一般図



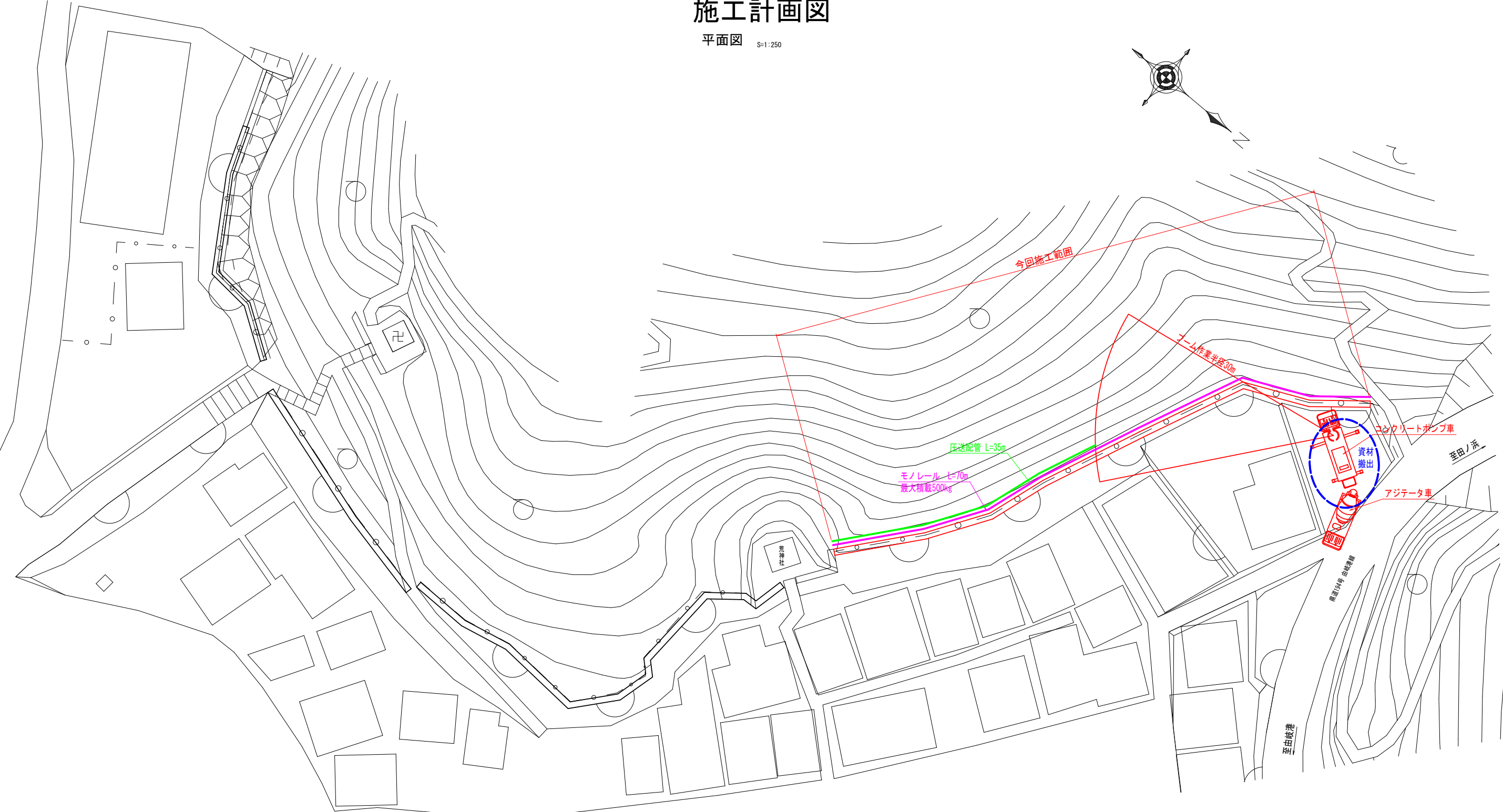
展開図 S=1:250



当初設計図面				
工事名	R 8 波土 後山急傾斜 美波・西由岐			
路線名等	急傾斜地崩壊対策工事			
工事箇所	後山急傾斜地崩壊危険区域			
工事箇所	海部郡美波町西由岐			
図面名	計画一般図			
縮尺	図 示	図面番号	2 / 6	
会社名				
事業者名	徳島県美波県土整備事務所			

施工計画図

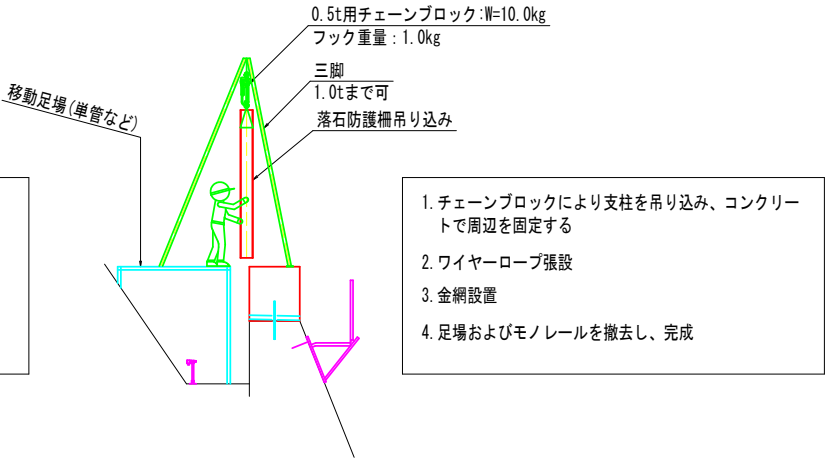
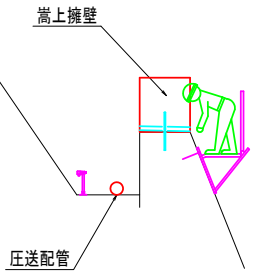
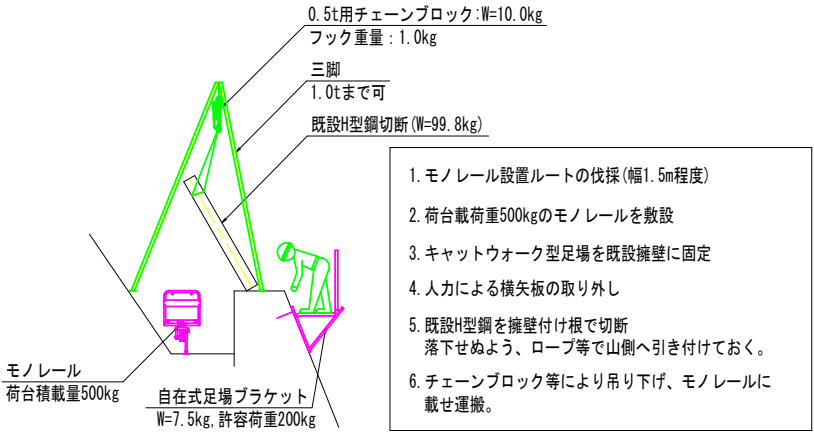
平面図 S=1:250



ステップ1：既設防護柵撤去

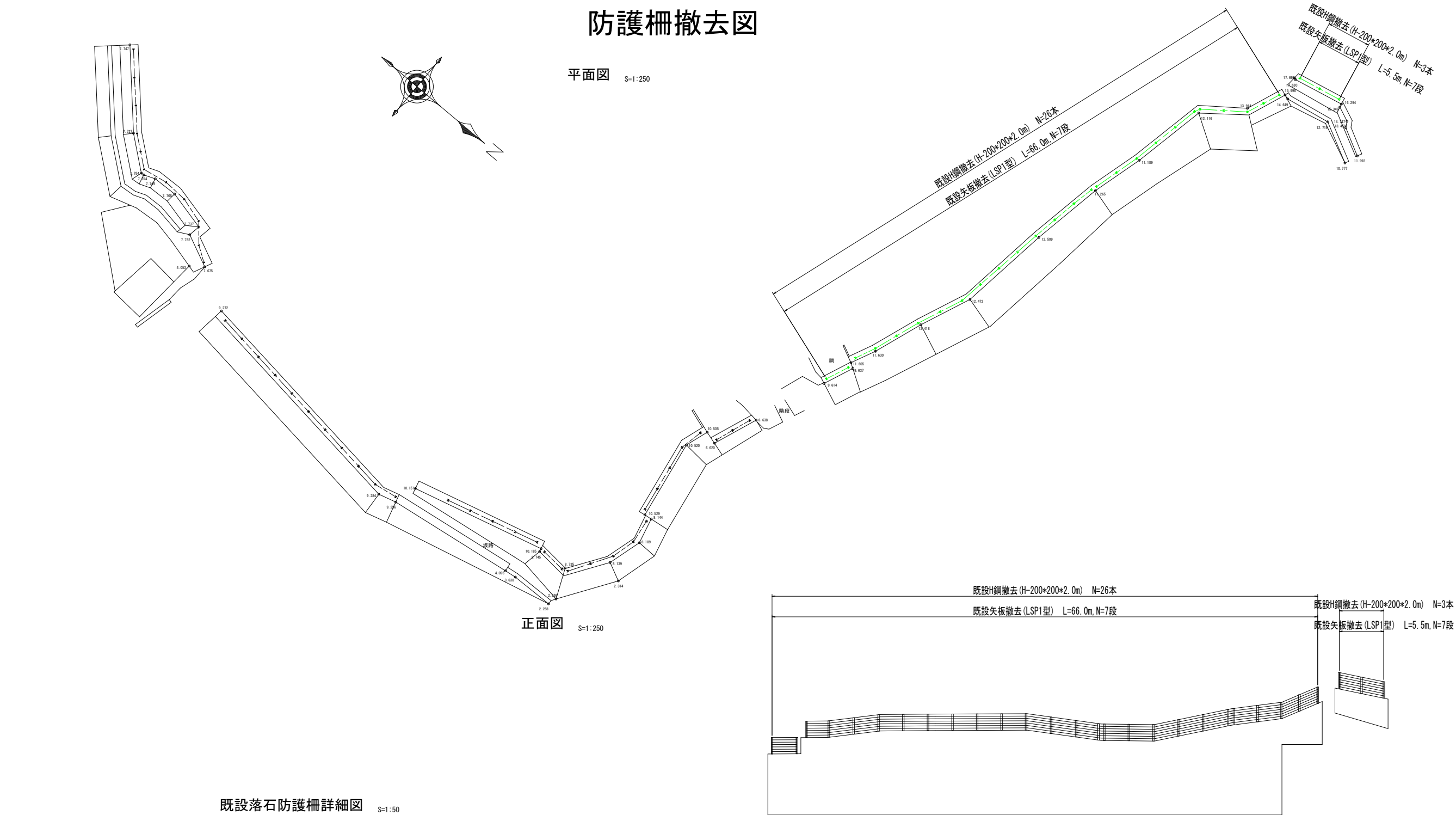
ステップ2：嵩上擁壁の施工

ステップ3：落石防護柵の建て込み

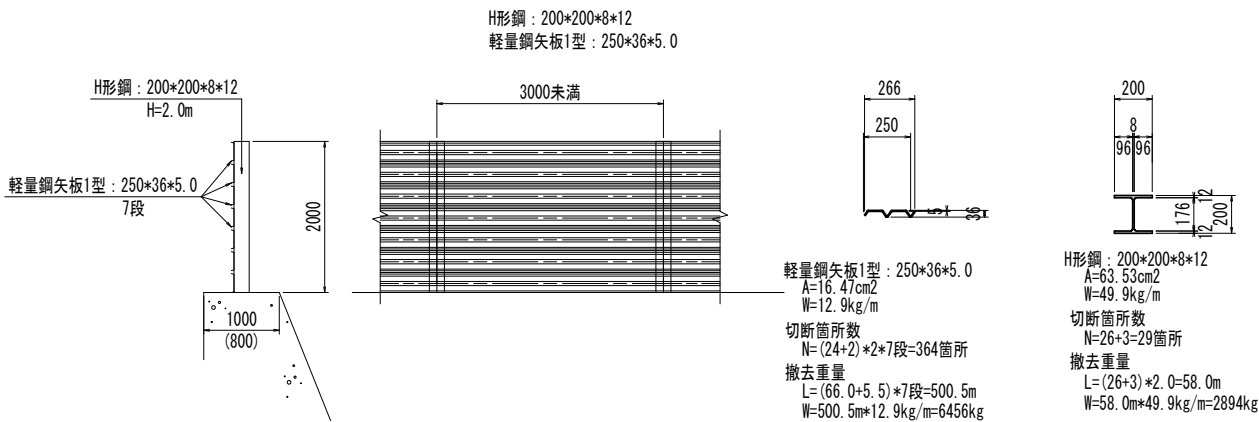


当初設計図面			
工事名	R8波土 後山急傾斜 美波・西由岐 急傾斜地崩壊対策工事		
路線名等	後山急傾斜地崩壊危険区域		
工事箇所	海部郡美波町西由岐		
図面名	施工計画図		
縮尺	図示	図面番号	3 / 6
会社名			
事業者名	徳島県美波県土整備事務所		

防護柵撤去図



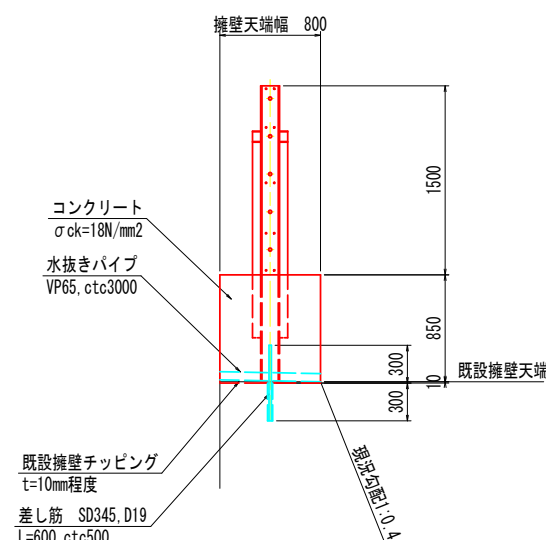
既設落石防護柵詳細図 S=1:50



当初設計図面				
工事名	R 8 波土 後山急傾斜 美波・西由岐 急傾斜地崩壊対策工事			
路線名等	後山急傾斜地崩壊危険区域			
工事箇所	海部郡美波町西由岐			
図面名	防護柵撤去図			
縮尺	図 示	図面番号	4 / 6	
会社名				
事業者名	徳島県美波県土整備事務所			

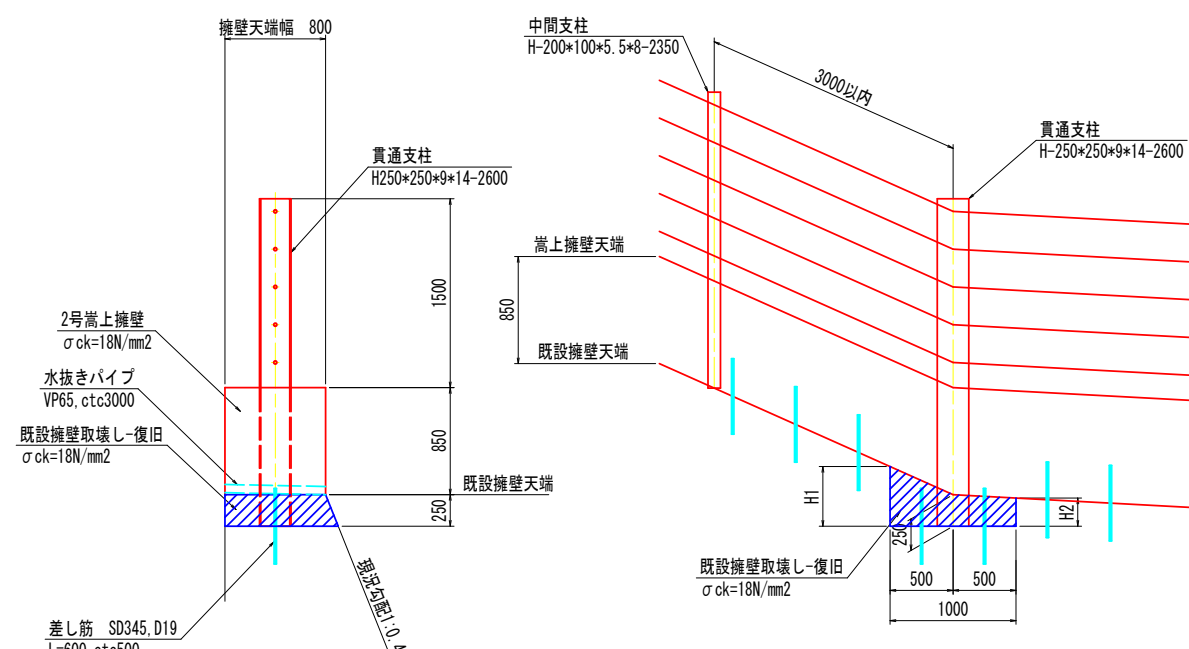
構造図

2号嵩上擁壁 S=1:30



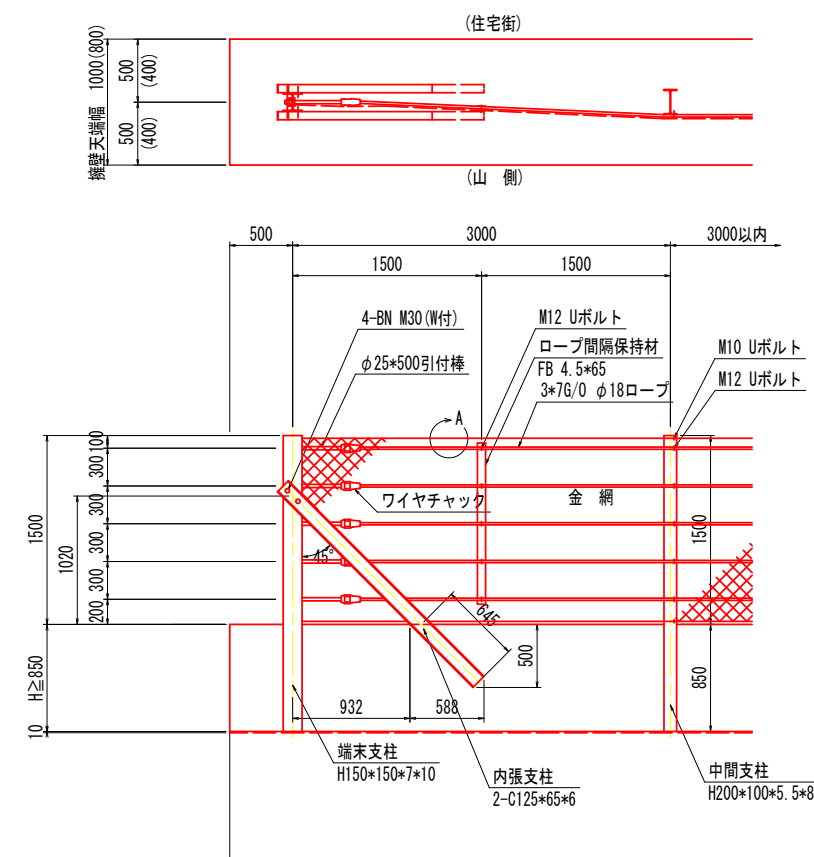
2号嵩上塙壁		1.0m当り
名 称	規 格	数 量
コンクリート	18-8-40	0.688 m3
型枠	一般無筋構造物	1.720 m2
差し筋	SD345 D19	2.700 kg
削孔	電動ハンマドリル D=300	2.000 箇所
水抜パイプ	VP65	0.267 m
足場工	キャットウォーク	1.000 m
チップング	t=10mm程度	0.800 m2
目地材	滑青鍍鉢質 t=10mm	0.069 m2

H-250*250 貫通支柱部 S=1:30



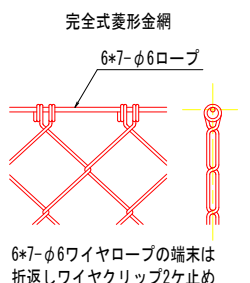
位置	H1	H2
IP. 17	147mm	315mm
IP. 18	185mm	462mm

落石防護柵 S=1:30

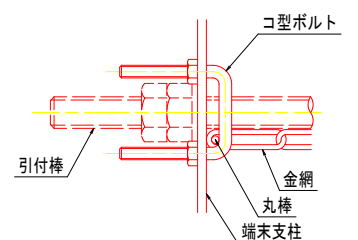


設計条件——落石対策便覧（平成29年12月）に基づく。
擁壁基礎に斜角がある場合は、内張支柱の根入長（斜方向645mm）が確保できるよう、支柱を延長すること。

A部詳細図 S=1:5



金網端部処理図 S-1-2

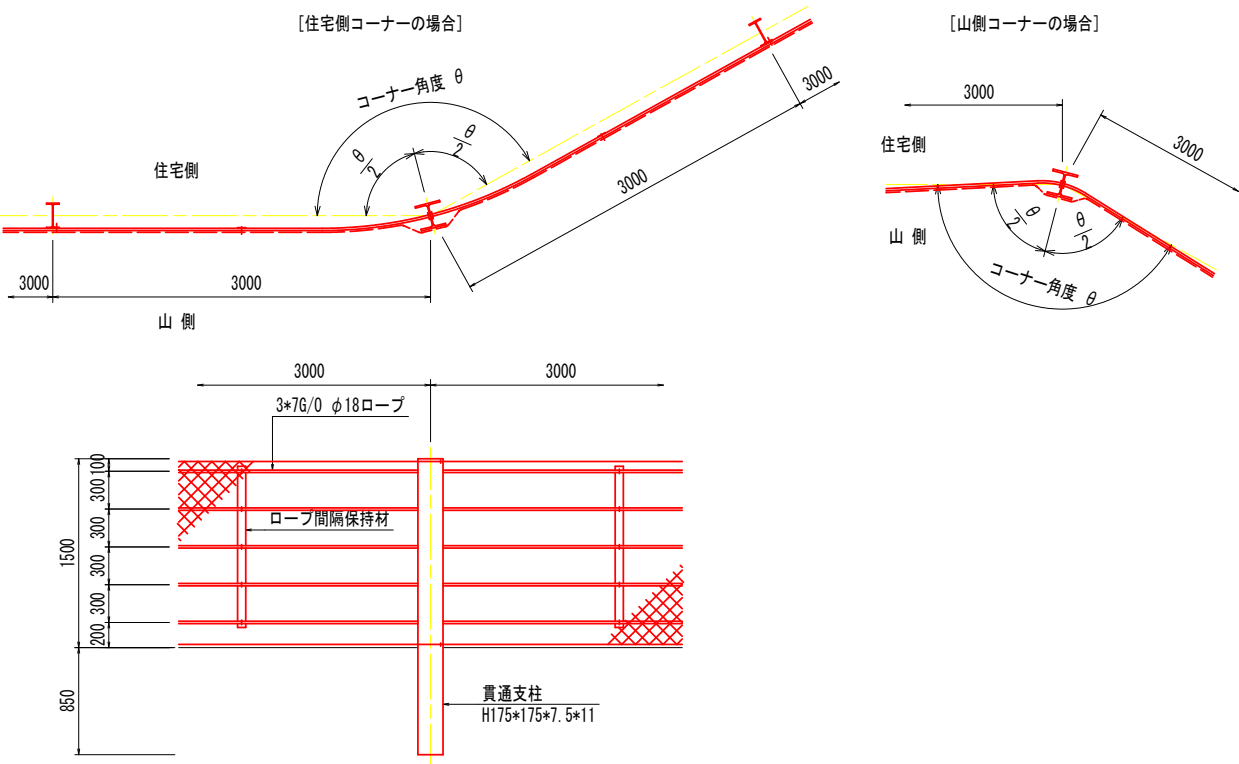


当初設計図面

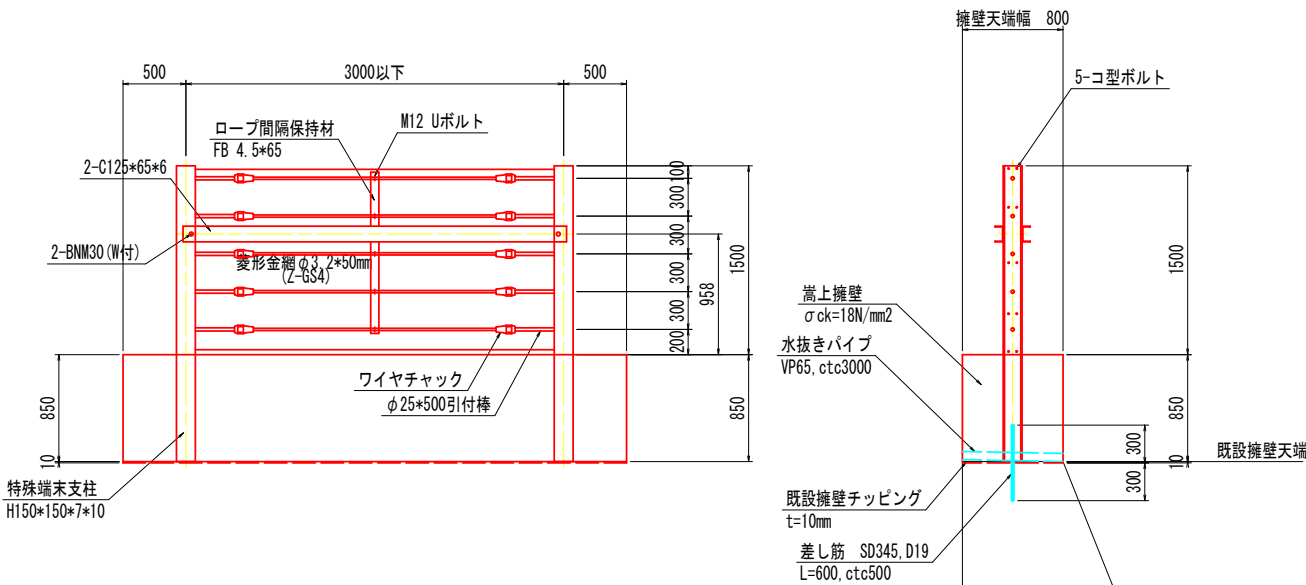
工事名	R8 波土 後山急傾斜 美波・西由岐 急傾斜地崩壊対策工事		
路線名等	後山急傾斜地崩壊危険区域		
工事箇所	海部郡美波町西由岐		
図面名	構造図		
縮尺	図 示	図面番号	5 / 6
会社名			
事業有名	徳島県美波波土整備事務所		

貫通支柱参考図

貫通支柱H-175*175 S=1:30

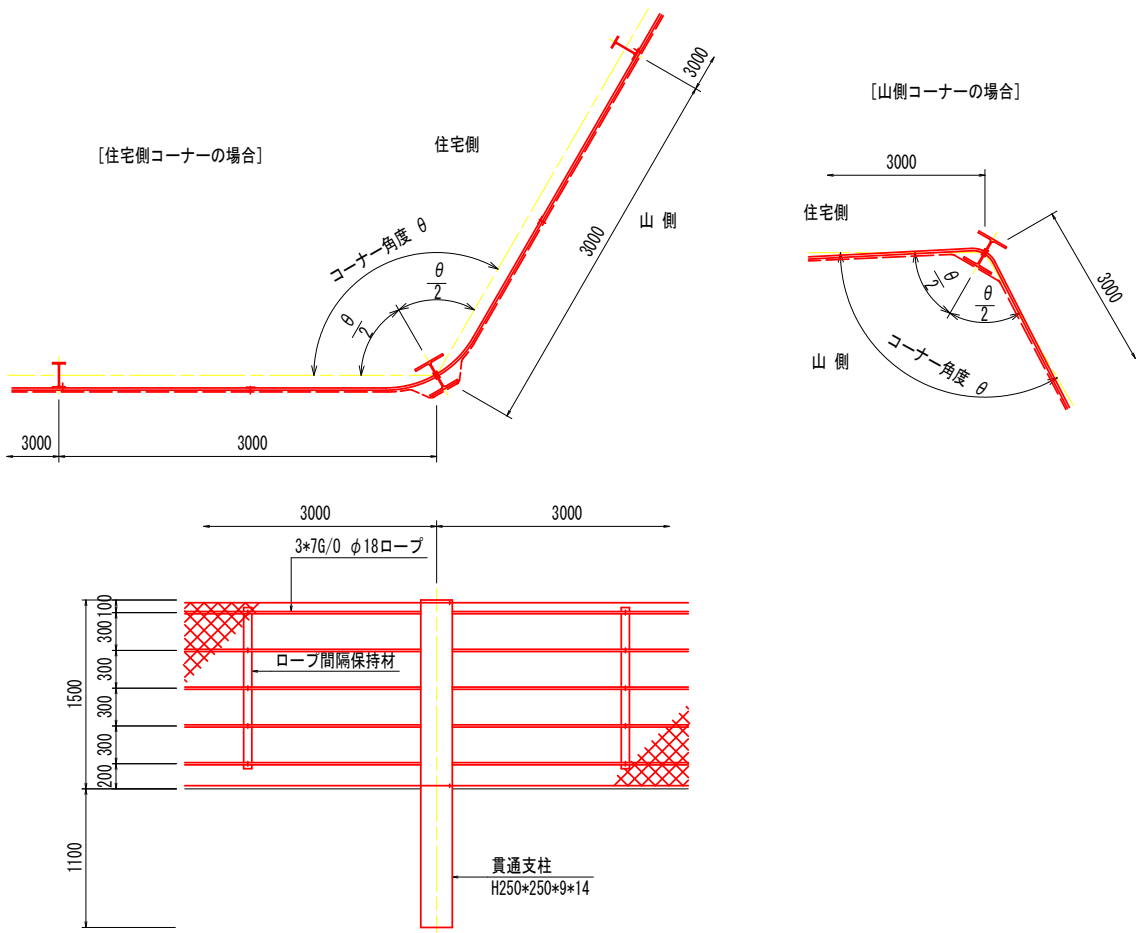


特殊端末支柱 S=1:30



注記)
・本欄は、1.5m端末支柱に準じた部材を使用しているが、内張支柱の設置ができないことから溝形鋼C125*65*6を2本配置し、補強を行うものとする。

貫通支柱H-250*250 S=1:30



当初設計図面			
工事名	R 8 波土 後山急傾斜 美波・西由岐 急傾斜地崩壊対策工事		
路線名等	後山急傾斜地崩壊危険区域		
工事箇所	海部郡美波町西由岐		
図面名	貫通支柱参考図		
縮尺	図 示	図面番号	6 / 6
会社名			
事業者名	徳島県美波県土整備事務所		